

# サンプルLOCファイル について

サンプルLOCファイル “Simple\_Check\_with\_LED.loc” は、P33端子から1秒周期の矩形波を出力します。  
Applilet EZ PL for RL78 V2.2でLOCファイルを開くと、下図のように配置されたパネルが表示されます。

- “Every ON”パネルは、その右側に配置されたタイマへHighを入力します。
- “タイマ”パネルは、トグルタイプ(HighとLowが順に切替わる)で、設定時間を500ms(0.5秒)としています。この設定では、1秒周期でデューティーが50%の矩形波がタイマから出力されます。
- タイマの出力は、配線を通り“デジタル出力”パネルに入力されます。
- デジタル出力パネルは、マイコンの出力端子です。図に表示されている P33 の文字は、デジタル出力パネルの表示名称の設定値です。この例では、表示名称を分かりやすく P33 として、割り当てポートの設定に合わせています。
- シミュレートを開始すると、タイマの出力に繋がる配線が 0.5秒ごとに赤色／黒色で切替わり、これと同期してデジタル出力端子もHigh/Lowで切替わります。このようにP33端子からは1秒周期の矩形波が出力されます。

